

親子で参加できるのが Myu の魅力☆



演劇ファミリー Myu たかさき じゅんこ 高崎 淳子 さん

「舞台に出演できるチャンスを下さった演劇ファミリー Myu、支えてくれる家族に感謝しています」と話す高崎さん。

みの〜れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ

No.122

白粉花（おしろいばな）はフツパ型の花を咲かせ、お寺の鐘のような形の種を付けて、漬してみると中から白い粉が出てくるのでこのような名前がついたそうです。真っ青な空に彩りを添える百日紅（さるすべり）も目を楽しませてくれますね。今回は、演劇ファミリー Myu のメンバーで、みの〜れ15歳記念オリジナルミュージカル『まんまるムーン』に出演する、つくばみらい市にお住まいの高崎淳子さん取材します。

『まんまるムーン』 親子で舞台に 立ちます！

高崎さんは小川地区で生まれ育ち、現在はつくばみらい市で暮らしています。5年ほど前、なつかしの名画座が「オールデンウィークに企画していた『ママの目スベシヤル』の映画を観に来たことがみの〜れとの出会いになりました。

「実家の父に『みの〜れで子ども向けの映画があるぞー』と声をかけてもらい、小3、小5の娘たちをぞろぞろ連れて観に来ました。それまではみの〜れに来たことがありませんでした。その時のチラシに Myu の『団員募集』のチラシが入っていました。私の住んでいるつくばみらい市や、つくば市でもミュージカルはやっていますが、子どもだけとか大人だけという〜りで親子で参加できるところが無かったので、良い機会だと思い、Myu に親子3人で入団しました」と笑顔で話してくれました。

つくばみらい市からみの〜れまでかかる時間を聞いてみると、「高速を使っ

て片道50分くらいかかります。実家がこちらにあるので、2日続けて稽古がある日は実家に泊まることもあります。通うのにお金や時間がかかっても、楽しいのでずっと続けていこうと思います。娘も同じ気持ちなんですよ」と高崎さん。

また、『まんまるムーン』で親子で舞台に立つ高崎さんは、「次女（高崎桃佳さん・中1）が初めてメインキャストになったので、頑張っただけです。夏休み中ということもあって、抜き稽古もたくさんありますね。みんなを引っ張っていく役割でもあります。至らないうところもたくさんあると思いますが、今回経験したことによって成長してくれると思うので、楽しみにしています。娘が礼儀正しくしていたり、きちんと挨拶をしたりしている姿を目の前で見るのができて、ああ…ちゃんできていんだなと思うこともあります。親子で参加できるのも Myu の魅力ですね」と嬉しそうに話してくれました。

「大学生の時に漫画の『ガンスの仮面』を読んで演劇にはまって演劇やミュージカルをたくさん観に行きました。今で

は自分で舞台に立っています。こういうチャンスをくれた Myu に感謝しています。もちろん家族の協力があったって、よろしく頼むねー僕は一緒にやることは出来ないけど応援しています」と言ってくれる主人には感謝しています」と素敵な笑顔の高崎さん。

『まんまるムーン』では、「悪役のナンバー2を演じます。ダンスや戦闘シーン、セリフがすごく多いので覚えるのも大変ですが、若者に教えてもらいなから負けずに頑張っています」と高崎さん。

高崎さんにとってみの〜れは、「親戚みたくて温かな場所。Myu は、「新しい自分になれる場所」と話してくれました。10月7日・8日公演の『まんまるムーン』の魅力聞いてみると、「入場料は無料ですが、音響も照明も素晴らしいのでクオリティーの高い舞台なので、是非観に来てくださーい」と話してくれました。

まんまるな月明がりの十五夜に何が起こるのかな？ワクワクしながら、みの〜れに遊びに来てくださーいね。